

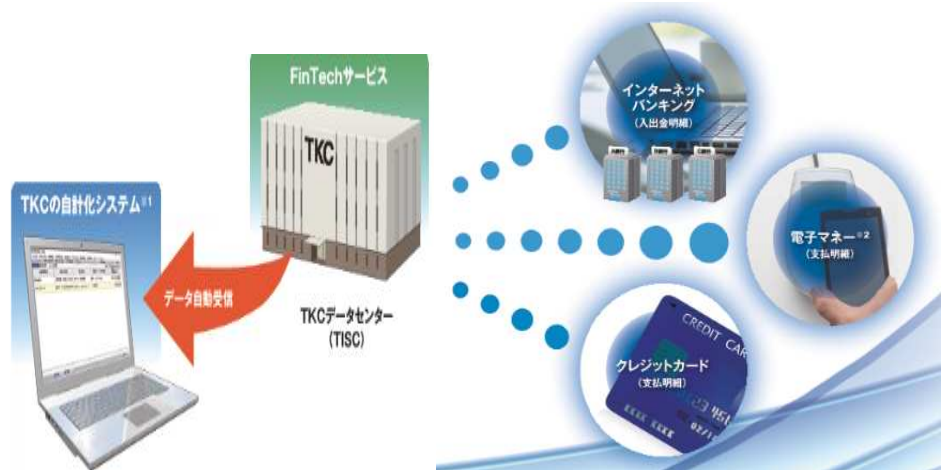
## Theme \*

TKCの『Fintech』  
サービスについて

複数の金融機関(銀行や信販会社)の取引データを自動受信して、仕訳計上する機能をご紹介します。

『Fintech(フィンテック)』とは「金融(Finance)」と「技術(Technology)」を掛け合わせた造語です。ITを活用した革新的な金融サービスのことをいいます。

平成28年6月からTKCの『Fintechサービス』が提供開始になりました。サービスの最大の特長は、インターネットを利用して、金融機関から取引データを受信し、これをもとに仕訳を計上する機能です。経理事務の効率化のため、ぜひご利用ください。



## 【対象システム】

FX4クラウド、FX2、FX2個人事業用、e21まいスター、e21まいスター個人事業用

上記以外のMX2、DAIC2等のシステムは10月に対応予定です。

## 【ご利用上のメリット】

1. 銀行の入出金明細を自動で受信して、仕訳を計上します。使い始めは取引をもとに勘定科目を入力する必要がありますが、学習機能により、一度登録した勘定科目は、次回以降、確認のみで完了します。なお、仕訳は1仕訳ずつ確認を行う必要がありますが、確認後は一括計上が可能です。
2. 預金残高、取引内容がシステム上でわかるようになり、通帳を見ながらの仕訳計上が不要になります。
3. クレジットカードの利用明細も自動で未払計上されます。そのため、請求額確定前に支払金額の把握が可能になります。
4. 電子マネー(nanacoや楽天edyなど)も対応しているので、ご利用方法によっては、現金精算をなくすことが可能です。

詳細は(株)TKCのHPをご覧ください。 <http://www.tkc.jp/fx/fintech>

税理士法人 池脇会計事務所

IKEWAKI TAX ACCOUNTING & CONSULTANTS GROUP

このニュースレターの内容については、正確性に万全を期しておりますがその内容を保証するものではなく、これらの情報によって生じたいかなる損害についても当法人は一切の責任を負いかねますのでご了承願います。

また、わかりやすさを優先し説明を簡略化すること、例外規定の存在、時間経過および法改正等により、当該内容が必ずしもすべての事案に適用されるものではないことを、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。